

IBS 創立 50 周年事業

The 50th Anniversary of IBS

鈴木奏到*

By Kanato SUZUKI

一般財団法人計量計画研究所 (IBS: The Institute of Behavioral Sciences) は、1964年に設立、2014年7月に50周年を迎えました。この間、行動計画に係る調査研究に対し多様な期待を担いつつ、時代の変化に伴う要請に的確に応えようと広く社会の英知を集結し、多くの課題に取り組んで参りました。2011年には公益性の高い一般財団法人に移行しました。

IBSでは、創立50周年を記念して2014年10月23日アルカディア市ヶ谷(私学会館)に於いてIBS 50周年記念研究発表会・講演会ならびに祝賀会を開催しました。研究発表会には約120名、記念講演会には約170名のご参加をいただきました。

黒川代表理事の挨拶で開会し、研究発表会ではIBSの3名による発表、講演会では、IBS理事でもある岸井隆幸 日本大学理工学部土木工学科教授にご登壇いただきました。

50周年記念の出版物として「IBS 50年のあゆみ」を作成し、当日の配布物としました。

皆様のご支援により盛会となりましたことに深く感謝申し上げます、以下に当日の概要を紹介します。

1. 研究発表会

(1) 「IBS50年の歩み」 鈴木奏到 理事

IBS 創立の経緯から、現在に至るまでの50年間を5つの時代区分に分け、それぞれの社会情勢、研究業務動向、組織動向について振り返りました。

- ・第Ⅰ期：設立から基盤づくり (1964 - 1973)
- ・第Ⅱ期：自主独立への展開 (1974 ~ 1983)
- ・第Ⅲ期：飛躍と拡大 (1984 ~ 1997)
- ・第Ⅳ期：選択と集中 (1998 ~ 2005)
- ・第Ⅴ期：新たな挑戦 (2006 ~ 現在)

また、IBS 主催の国際シンポジウム、各種セミナー・講習会とともに、故 井上孝元理事長寄贈の「井上文庫」を紹介しました。



●研究発表会 13:00 ~

「IBS50年の歩み」

一般財団法人計量計画研究所 理事兼研究部長 鈴木 奏到

「東京都市圏50年の変遷と展望 ~データが語る都市の変遷と未来~」

一般財団法人計量計画研究所 企画部長 毛利 雄一

「IBSが現在取り組んでいる、また、今後取り組む調査研究」

一般財団法人計量計画研究所 次長 牧村 和彦

●記念講演会 15:30 ~

「これからの都市・交通・まちづくりの展望」

日本大学理工学部土木工学科 教授 岸井 隆幸

*業務執行理事 兼 研究部長

(2) 「東京都市圏 50 年の変遷と展望～データが語る都市の変遷と未来～」 毛利雄一 企画部長

IBS 創立以来、パーソントリップ調査や物資流動調査等で長年にわたり関わってきた東京都市圏における 50 年間の社会経済状況や暮らしの変化を各種統計データに基づき鳥瞰するとともに、今後の東京都市圏の課題と展望について、5 つの切り口から報告がありました。

1. 人口減少と高齢化の進展への対応
2. 東京への集積と地方の衰退への対応
3. インフラ老朽化への対応
4. エネルギー・地球環境問題への対応
5. 災害への対応



(3) 「IBS が現在取り組んでいる、また、今後取り組む調査研究」 牧村和彦 次長

IBS 50 周年を契機に、これまでの研究実績、ノウハウを活かしながら、これからの政策課題に幅広く対応するため、環境・低炭素、交通・生活、社会資本、都市・まちづくり、産業経済・交流の 5 つの調査研究テーマについて、どのような視点から現在取り組んでいるか、また、どのようなデータ、技術、計画評価手法を発展させていくかといった今後の進むべき方向について報告しました。



2. 記念講演会

「これからの都市・交通・まちづくりの展望」と題して、岸井隆幸 日本大学理工学部土木工学科教授にご講演を賜りました。

「これまでの都市と交通」について、我が国の先駆者たちの紹介、人口減少社会での都市計画変化の兆しについてご発表いただきました。

「これからの都市と交通」については、規制・開発からエリアマネジメント、魅力的なプレイスメイクの競争へと変わっていくことなどについてご説明がありました。

そして、来る東京オリンピックを巨大文化イベントとしてとらえ、世界一の都市交通体系を構築するとともに、締めくくりとして、次の 50 年へ夢を引き継ぐ都市づくりに向かっていくことの重要性についてお話しいただきました。



3. 祝賀会

祝賀会には 150 名を超える多くの方々にご参加いただきました。

来賓として、望月明彦 国土交通省大臣官房技術審議官、新谷洋二 東京大学名誉教授からご祝辞を賜りました。

山根孟 一般財団法人橋梁調査会顧問の乾杯の後、IBS 設立第 I 期から幅広くご指導いただいた中村英夫 東京都市大学名誉総長、東京都市圏パーソントリップ調査や物資流動調査において連携・ご協力をくださっている日本能率協会総合研究所を代表して 榮武男 現 JMA ホールディングス (株) 顧問、そして IBS 研究員として在籍されたこともある原田昇 東京大学副学長より 50 周年にあたってのお言葉をいただきました。